

訓練

原子力規制庁緊急時対応
センター(ERC)広報班

原子力規制委員会・内閣府原子力事故合同警戒本部

※これは速報であり、数値等は今後変わることがある。

北海道西方沖を震源とする地震による被害情報について

(第1報：令和8年11月6日15時00分現在)

令和8年11月6日に発生した地震による、現時点で把握している施設の状況及び政府の対応状況等の概要は、以下のとおりです。
原子力施設の状況
(1) 北海道電力(株)泊発電所(泊村震度7)
1号機：停止中(定検)
2号機：停止中(定検)
3号機：定格熱出力一定運転中
○プラントの状態
<3号機>
14:00 原子炉自動停止
15:01 AL21(原子炉冷却材の漏えい)事業者判断 AL42(単一障壁の喪失または喪失のおそれ)事業者判断
○排気筒モニタ、モニタリングポスト(現時点で異常なし)

【1. 総括関係】

1. 地震の概要について

(1) 発生日時・場所

令和8年11月6日

14:00 北海道西方沖(北緯43.5度、東経140.0度)

震源の深さ 約10km、マグニチュード8.0

(2) 原子力施設所在地域における主な震度

震度7：北海道泊村

震度5弱：青森県東通村 青森県むつ市

津波注意報 発表中

2. 政府の主な対応

(1) 会議等の設置

訓練

令和8年11月6日

14:00 地震に対する官邸対策室設置

緊急参集チーム・各省庁リエゾンを招集

14:00 総理指示

1. 早急に被害状況を把握すること

2. 地方自治体とも緊密に連携し、人命第一の方針の下、
政府一体となって、被災者の救命・救助等の災害応急
対策に全力で取り組むこと

3. 国民に対し、避難や被害等に関する情報提供を適時的確に行
うこと

4. 人命と財産への被害、経済・物流への影響が想定されること
から、非常災害対策本部の設置に向け準備等を進めること

14:05 泊発電所に係る原子力規制委員会・内閣府事故合同警戒本部を設
置

14:06 泊発電所に係る原子力規制委員会・内閣府事故合同現地警戒本部
を設置

(2) 政務・幹部等参集状況

【官邸】

【原子力規制庁緊急時対応センター（ERC）】

【内閣府】

内閣府（原子力防災） 森下統括官

【泊オフサイトセンター（OFC）】

【北海道電力（株）事態即応センター】

【2. プラント関係】

○ 原子力施設の状況

(1) 北海道電力(株)泊発電所

1号機：定期検査停止中

訓練

2号機：定期検査停止中
3号機：運転中
○プラントの状態、排気筒モニタ、モニタリングポスト（異常なし）

1. 原子力施設の被害状況に関する情報

1. 北海道電力(株)泊発電所

(1) 事象発生前のプラントの状況

1号機	定期検査停止中
2号機	定期検査停止中
3号機	運転中

(2) トラブルの経過

【共通】

令和8年11月6日

14:00 外部電源喪失。

【1号機】

令和8年11月6日

14:00 ・モニタリングポスト、排気筒モニタ異常なし
 ・外部電源 66kV より受電中
 ・使用済燃料ピットスロッシングによる漏えい有(約 1m3)

【2号機】

令和8年11月6日

14:00 ・モニタリングポスト、排気筒モニタ異常なし
 ・外部電源 66kV より受電中
 ・使用済燃料ピットスロッシングによる漏えい有(約 1m3)

【3号機】

令和8年11月6日

14:00 ・原子炉トリップ成功(水平地震大トリップ)
 ・排気筒モニタ, モニタリングポスト異常なし
 ・外部電源喪失(275kV 泊幹線・後志幹線 1L, 2L 電圧無し、66kV 3号後備変圧器停止)
 ・1次冷却材の漏えい発生、充てんポンプにて原子炉注水中。
 ・3A、B-D/G 自動起動
 ・3A、B-M/D 補助給水ポンプ及び T/D 補助給水ポンプ自動起動

訓練

- ・ECCS 作動なし
- ・使用済燃料ピットのスロッシングによる漏えい有(約 1m³)
- ・ディーゼル駆動消火ポンプトリップ

- 14:33 ディーゼル駆動消火ポンプに損傷を確認。早期復旧不可。
- 14:35 後備変圧器遮断器の本体に損傷を確認。復旧見込みについては調査中。
- 14:45 3号機燃料取扱棟(管理区域)にて地震に伴う転倒等により傷病者3名(A・B・C)発生
- 14:49 使用済燃料ピットポンプAを起動し、使用済燃料ピットの冷却を再開。
- 14:58 1次冷却材漏えい量が増加し、加圧器水位・圧力がわずかに低下したため、手動安全注入を発信。

(3)施設の現在の状況

① 止める

1号機	定期検査停止中
2号機	定期検査停止中
3号機	原子炉自動停止

② 冷やす

1号機	定期検査停止中
2号機	定期検査停止中
3号機	■1次系(原子炉) 注水中 ■2次系(蒸気発生器) 注水中

③ 閉じ込める

1号機	モニタリングポスト指示値に変化なし
2号機	モニタリングポスト指示値に変化なし
3号機	モニタリングポスト指示値に変化なし

④ 使用済燃料ピット

1号機	冷却中
2号機	冷却中
3号機	冷却停止(11/6 14:00)→冷却再開(11/6 14:49)

訓練

(4)進展予測と対応状況

【共通】

<事象進展> —

<対応状況>

① 電源

・外部電源喪失

2 7 5 k V 泊幹線・後志幹線 1L, 2L ブッシング損傷のため早期復旧不可

6 6 k V 3号後備変圧器は設備破損のため早期復旧不可

② 冷却 : —

③ その他: —

【1号機】

<事象進展> —

<対応状況>

① 電源 : —

② 冷却 : —

③ その他: —

【2号機】

<事象進展> —

<対応状況>

① 電源 : —

② 冷却 : —

③ その他: —

【3号機】

<事象進展>

■原子炉

—

■使用済燃料ピット

—

<対応状況>

① 電源

・ A, B—ディーゼル発電機（給電中）

訓練

- ・ A, B ー代替非常用発電機（未着手）
- ・ 可搬型代替電源車（未着手）

② 冷却

<<蒸気発生器給水>>

- ・ A, B ー電動補助給水ポンプ（給水中）
- ・ タービン動補助給水ポンプ（給水中）

<<炉心冷却>>

- ・ A, C ー充てんポンプ（給水中）
- ・ A, B ー高圧注入ポンプ（給水中）

③ その他

<<格納容器除熱>>

—

【3. 住民防護関係】

○ オフサイトの直近の対応状況	
令和8年11月6日	
14:05	関係地方公共団体に連絡体制の確立等を要請（AL1）
<避難状況等>	
・ 現在のところなし	

1. 住民避難に関する情報

(1) 避難準備要請区域

現在のところなし

(2) 避難要請・指示区域

現在のところなし

(3) 屋内退避準備要請区域

現在のところなし

(4) 屋内退避指示区域

現在のところなし

訓練

(5) 住民避難状況

現在のところなし

(6) 周辺の被害状況

令和8年11月6日	
14:35	北海道災害対策本部が泊村、共和町、岩内町、寿都町、神恵内村、積丹町、古平町、仁木町に対し、PAZ内及びUPZ内の放射線防護対策施設の被害状況について確認するよう指示

【4. 医療関係】

○ オフサイトの直近の対応状況
・ 安定ヨウ素剤：備蓄場所の被災状況 健全/確認中
・ 原子力災害医療：被ばく傷病者 あり（○名、処置完了）/なし/確認中
・ 原子力災害拠点病院：一部受入れ不可/確認中

1. 安定ヨウ素剤の服用に関する情報

令和8年9月3日

15:00 安定ヨウ素剤備蓄場所の被災状況：確認中

2. 原子力災害医療に関する情報（安定ヨウ素剤の服用に関する情報を除く）

(1) 基本情報

令和8年9月3日

15:00 ERC 要員8 / 10名参集済み

(2) 負傷者関連

令和8年9月3日

15:00 傷病者3名 確認中

傷病者 A

傷病者 A 管理区域内（3号機燃料取扱棟）

意識有り 左すね出血有 外傷有

訓練

14 : 00 詳細確認中

傷病者 B

管理区域内（3号機燃料取扱棟）

意識有り 左肩裂傷出血有 外傷有 右足首ひねり 汚染確認中

14 : 00 詳細確認中

傷病者 C

管理区域内（3号機燃料取扱棟）

意識有り

1、右腕裂傷部出血有 汚染有

2、左足首腫れあり 汚染確認中 歩行困難

14 : 00 詳細確認中

（3）避難退域時検査関連

令和8年9月3日

15 : 00 情報なし

（4）人員派遣関連

令和8年9月3日

15 : 00 情報なし

【5. 放射線防護関係】

○ 放射性物質の外部への影響関係	
・ 原子力施設外での放射性物質による影響	
① O I L 1 を超過したモニタリングポスト：なし	
② O I L 2 を超過したモニタリングポスト：なし	
③ 飲食物のスクリーニング基準を超過したモニタリングポスト：なし	
・ 飲食物の出荷・摂取制限	
現在のところなし	
令和8年11月6日	

訓練

・原子力施設外のモニタリングポスト稼働状況：欠測あり

1. 放射性物質の外部への影響に関する情報

(1) モニタリング情報

ア 原子力施設外での放射性物質による影響（15：00現在）
現在のところ放出なし

イ 原子力施設外のモニタリングポスト稼働状況（別紙参照）

1局欠測（76局/77局：稼働中）

蘭越町御成（らんこしちょうおなり）（UPZ：南南西 22.8km）

(2) 緊急時モニタリング実施計画

現在のところ発出予定なし

(3) 人員派遣・資機材関連

○JAEA（14：26）、QST（14：28）に要員派遣準備要請

○六ヶ所、女川、東海・大洗、柏崎刈羽、敦賀、高浜、大飯、島根、伊方、
玄海、川内の上席放射線防災専門官に参集準備及び待機指示（14：18）

(4) 出荷制限・摂取制限関連

現在のところなし

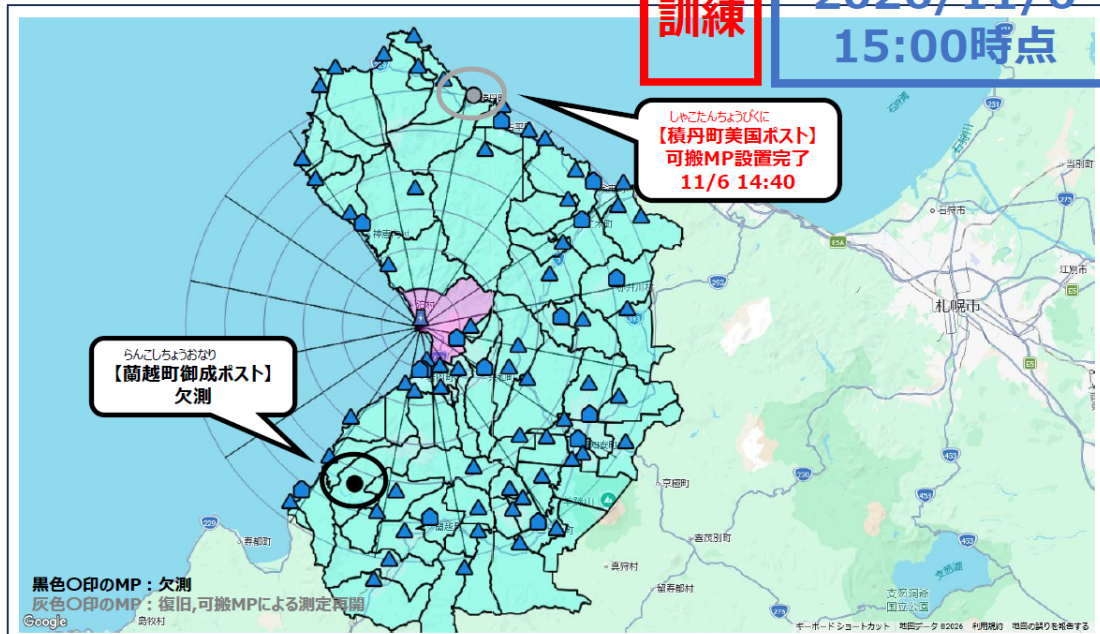
訓練

別 紙

【モニタリングポスト欠測状況図】

訓練

2026/11/6
15:00時点



その他全体状況

・ 76局 / 77局 : 稼働中

【6. 実動対処関係】

【7. 広報関係】

1. プレス等公表の状況（国際関係を除く）

（1）情報提供

令和8年9月3日

16:00 記者ブリーフィング（第1回）（予定）

（2）記者会見等

【8. 国際関係】

訓練

1. プレス等公表の状況（国際関係）

（1）情報提供

令和8年9月3日

14:52 IAEA通報第1報

（2）放射性物質の外部への影響に関する情報

現在のところなし

原子力規制委員会・内閣府原子力事故合同警戒本部
原子力規制庁緊急時対応センター(ERC)広報班